

■ 男女共同参画を推進する具体的施策の取組状況調査(平成20年度)

※ () は昨年度の担当課

基本目標	方針	施策の方向	具体的施策 (平成18年度～平成23年度)	平成20年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
I 男女が互いの人権を認め合う意識づくり	1 男女共同参画意識の啓発	(1) 広報・啓発活動の推進	1 男女共同参画に関する研修会の開催 ① 市民対象に、男女共同参画啓発講演会の開催(1回/年) ② 市職員対象に、男女共同参画啓発研修会の開催(1回/年)	①②市民(市職員を含む)対象に男女共同参画社会啓発講演会を開催した。 6月25日(水)開催 参加者194名 ②H20.7.4他男女共同参画ゼミナールの研修派遣(2人) 延べ12日間	①②1回/年 ②延べ12回	社会教育課 総務課 企画課
			2 広報紙、ケーブルテレビ、パンフ等による広報・啓発活動 ① 広報紙への男女共同参画に関する記事掲載 ② 人権啓発リーフレット「きずな」の作成・配布(1回/年・14,000部)	①男女共同参画社会啓発講演会の開催を広報紙(5月号)へ掲載した。 ①6月23日から29日の男女共同参画週間について、ポスター掲示等で啓発を行った。 ②人権啓発リーフレット「きずな」を作成し、広報紙(11月号)配布時に各町内会を通じて各戸に配布。また市内各校園や公民館に配布。各種研修会で活用	②1回/年 14,000部	企画課 社会教育課
		(2) 調査研究・情報提供	1 男女共同参画に関する情報収集、実態の把握	1 各部署における男女共同参画事業取組実績の調査・とりまとめを実施し、目標達成度の検証とさらなる取り組みへの喚起を促した。 また、市としての取り組み状況について、関係団体へ情報を提供した。		企画課
	2 男女共同参画意識を高めるための教育・学習の充実	(1) 家庭教育の推進	1 人権教育、男女平等教育の推進 ① 学習機会の充実(PTA対象研修会) ② 情報の提供	①各校園がPTA対象に人権教育研修会を実施した。内容的には子どもに関する人権が多かったが、男女共同参画についても取り上げた。PTA1,919人。講師29人 ②6月23日から29日の男女共同参画週間について、ポスター掲示等で啓発を行った。	40校園(幼・小・中)	社会教育課 社会教育課
			(2) 学校教育の推進	1 人権教育、男女平等教育の推進 ① 学校教育全体(教科指導、進路指導、生徒指導など)での実践 ② 教職員研修の充実	①人権教育年間計画に基づき学校教育全般において実施。特に12月の人権週間を中心に男女平等を含めた人権に関わるテーマを掲げての取組 ②人権をテーマとした校内研修の開催 県及び市教委主催の人権教育研修会への参加と校内への還元	
		(3) 地域等における学習の推進	1 人権教育、男女平等教育の推進 ① 学習機会の充実 ② 情報の提供 ③ リーダーの養成 ④ 社会教育施設等の活用の支援	①②③指導者養成を目的として人権問題学習講座を開催し、各公民館長から推薦された受講生が人権問題について研修した。6回開催 受講者延べ645人 6回開催の中で1回が男女共同参画に焦点をあてて実施した。 ①③地域のリーダー養成を目的に婦人大会を開催し、男女共同参画の研修を行った。 2月6日(木)開催 参加者94名		社会教育課 社会教育課 社会教育課 社会教育課
	3 人権尊重意識の高揚	(1) 女性に対するあらゆる暴力根絶のための環境整備	1 人権に関する相談体制の充実 ① 弁護士による無料法律相談の開催(15回/年) ② 人権擁護委員による人権相談の開催(38回/年) ③ 高齢者の人権相談	①弁護士による無料法律相談の開催(高梁12回、成羽3回) 79件 ②岡山地方法務局による人権相談の開催	18回/年 開催 64回/年 開催	市民環境課(市民課) 市民環境課(市民課) 保険課(高齢福祉課)
			2 関係機関との連携によるDV相談と救済体制の充実	女性への虐待DVについては、母子寡婦自立支援員を相談窓口として相談を受け、必要に応じて警察署、女性相談所等の関係機関へ送致することとしている。	相談件数3件(内送致件数0)	子ども課(社会福祉課)
		(2) メディアにおける人権の尊重	1 広報紙等の発行における人権への配慮			企画課

基本目標	方針	施策の方向	具体的施策 (平成18年度～平成23年度)	平成20年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
II あらゆる分野へ男女がともに参画できる社会づくり	1 場への政策・方針決定の参画拡大	(1) 各種審議会・委員会等への女性の積極的登用	1 各種審議会・委員会等への女性の登用率の向上促進	1 男女共同参画基本計画に定める目標値達成のため、各部局への意識づけを行い、改選時に登用率向上を図った。	登用率 21.6% (H19年 20.6%)	企画課
		(2) 女性の人材育成と管理・指導的立場への登用促進	1 女性の昇任・登用の積極的に実施 2 女性管理職研修の実施 3 女性を対象とする政策実務研修への派遣	1 平成21年度人事異動女性の昇格者26人(内課長級2人、補佐級15人、係長級他9人) 2 男女問わず管理職員研修を実施 3 市町村アカデミー「パワーアップ女性管理職」研修派遣(H20.6.30～7.4)	26人 女性20人 1人	総務課 総務課 総務課
	2 家庭・地域社会における男女共同参画の促進	(1) 家庭生活での男女共同参画の促進	1 家庭生活に必要な技術等の取得 ① 介護講習会の開催(2回/年) 2 男性への各種教室への参加促進 ① 家族介護教室(15会場/年)	① 介護講習会の開催 ① 要介護被保険者を現に介護している人等に介護方法の指導、適切な介護知識・技術及び外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催した。	10回 19回384名受講 (内男性38人)	商工観光課 保険課 (高齢福祉課)
		(2) 地域活動等への男女共同参画の促進	1 地域づくり活動等への男女共同参画の促進 ① 各種まちづくり講座、リーダー研修会等への女性の参加促進 2 女性消防団員の加入促進 ① 消防団への女性消防団員の加入促進	地域住民によるまちづくり活動、コミュニティ活動等への男女共同参画のため、各種まちづくり講座、リーダー研修会等への女性参加を促進し、女性リーダーの育成を図った。 ① H19.10に予定人員の25名の入団があり、H21.3まで25名体制を維持している。団の方針として、当分の間、25名体制で活動を行う予定。また行財政改革に伴う団員の定数削減問題との関連もあり、加入促進はポスターの掲示や団員の紹介等で随時募集を行った。	① 現状維持	市民環境課 (市民課) 消防総務課
	3 国際交流・国際貢献の推進	(1) 国際交流活動の推進	1 市民団体との連携 高梁市国際交流協議会の活動支援 ① 外国人学生と市民の交流(1回/年) ② 国際姉妹都市中学生の受入れ(1回/年) ③ 外国文化との交流(1回/年) ④ 留学生と市民の交流(1回/年)	③④ 9月15日に留学生37名、市民42名が参加して、月見うどん作りやお茶会、各国のお月見の話をを行った。 ③④ 12月6日に留学生21名と市民10名が参加して、備中松山城、頼久寺、吹屋等のふるさと歴史探訪を行った。 ③④ 3月14日に留学生16名、市民100名が参加して、午前中はニュースポーツ、昼からは松山踊りの講習会、中国の出し物を行った。 ④ 留学生に日本の家庭を訪問してもらうため、吉備国際大学留学生会と市民との仲介を行った。	① 0回/年 ② 0回/年 ③ 3回/年 ④ 4回/年	企画課 企画課 企画課 企画課
		(2) 国際貢献活動の推進	1 国際貢献活動への参加促進 2 国際貢献に取り組む団体の活動支援	1 岡山県国際課、岡山県国際交流協会が開催するセミナーのチラシ配布を行い、参加啓発に努めた。		企画課 企画課
III 境づくり 男女がいそいそと働ける環境	1 働く場における男女共同参画のための環境整備	(1) 男女の均等な雇用機会と待遇の確保	1 男女の均等な雇用の推進 ① 岡山労働局、財団法人21世紀職業財団岡山事務所との連携			商工観光課
		(2) 働きやすい職場環境の整備	1 育児休業、育児・介護等の休暇制度の活用促進	(平成20年度中) ① 育児休業新規取得者11人 ② 育児休業継続者16人 ③ 育児休業延長者3人 ④ 再度の育児休業取得者1人 ⑤ 介護休暇取得者0人		総務課

基本目標	方針	施策の方向	具体的施策 (平成18年度～平成23年度)	平成20年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課	
Ⅲ 男女がいいきいきと働ける環境づくり	1 働く場における男女共同参画のための環境整備	(2) 働きやすい職場環境の整備	2 セクシャル・ハラスメント防止のための啓発促進 ① 岡山労働局、財団法人 21 世紀職業財団岡山事務所との連携 ② 企業訪問等による啓発 (1 回/年) 3 育児休暇、介護休暇の取得促進 ① 岡山労働局、財団法人 21 世紀職業財団岡山事務所との連携 ② 企業訪問等による啓発 (1 回/年)			商工観光課 商工観光課 商工観光課 商工観光課	
	2 女性の就業等支援の促進	(1) 女性の職業能力開発と再就職等の支援	1 職業能力開発のための講座等の開催 ① 訪問介護員養成研修 (1 会場/年) 2 女性の再就職等の支援 ① 再就職セミナーの開催 (1 回/年) 3 就職相談及び職業情報資料の提供 ① 母子自立支援員による相談体制の充実 ② シルバー人材センターとの連携	事業廃止 ①子どもの養育や生活について、様々な不安や悩みを抱える母子家庭等に適切な対応を行なうために、母子自立支援員による情報提供、相談業務をはじめ、求職活動に関する支援を行なった。 母子自立支援員相談件数 … 延 297 件 内就職に関する相談件数 … 延 26 件 ②社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へミニシルバー人材センター業務を委託し、高齢者の社会参加を促進した。	0 回 登録者 340 名中、114 名が女性	川上地域局地域振興課(住民福祉課) 商工観光課 子ども課 (社会福祉課) 福祉課 (高齢福祉課)	
		(2) 自営業等に従事する女性の支援	1 労働者としての権利の確保 ① 岡山労働局、財団法人 21 世紀職業財団岡山事務所との連携 ② 会議等でのパンフレット等の配付による啓発促進	②高梁市農村生活交流グループ協議会の役員会等でのパンフレットの配布		商工観光課 農林課	
	3 家庭と職場の両立支援	(1) 男女の家庭的責任の啓発	1 労働時間短縮の推進 ① 国県との連携による推進				商工観光課
		(2) 育児・介護との両立のための環境整備	1 育児・介護休業の普及啓発 ① 岡山労働局、財団法人 21 世紀職業財団岡山事務所との連携 ② 企業訪問等による啓発 (1 回/年) 2 子の看護休暇の対象拡大 ① 学校就学の始期に達するまでの子から小学校 3 年までの拡大	①子の看護休暇の取得促進 (平成 18 年度に小学生 3 年生までに拡大)		延べ 27 日	商工観光課 商工観光課 総務課

基本目標	方針	施策の方向	具体的施策 (平成18年度～平成23年度)	平成20年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
IV 男女がともに健やかに過ごせる生活づくり	1 生涯を通じた男女の健康支援	(1) ライフステージに応じた健康支援	1 乳幼児健診の実施 ① 乳幼児の心身の発達状況をみるとともに、保護者の育児上の不安や悩みについてアドバイスする。 ・乳児健診(24回/年) ・1.6歳児健診(14回/年) ・2.6歳児健診(14回/年) ・3歳児健診(14回/年)	①乳児期前期・後期、1.6歳児、2.6歳児、3歳児の児を持つ保護者を対象に、一人5回の健診の場を提供している。健診により、児の発達状況の確認とともに、毎回、育児支援アンケートを実施している。アンケートを元に、育児についての不安や悩みをしっかりと聞くことにより、育児不安の軽減を図り、育児についてのアドバイスを行う。 また、育児支援アンケートの結果により、要支援、要注意、要指導と指導の優先順位をつけて健診事後フォローを行っている。 未受診者については、各担当保健師により、健診再勧奨及び未受診者の状況を把握している。		健康づくり課
			2 特定健診の実施 ① 受診率を向上させるための普及啓発(特に40～50歳代) (受診者3,800人/年)	2 特定健診の実施状況 ① 受診券は個人通知とし、愛育委員さんを通じ、受診勧奨を行なった。 また、オフトーク、有線放送等での広報活動も行なった。 平成20年度 受診者 1629人		健康づくり課
			3 がん検診の実施 ① 乳がん検診(受診者1,600人/年) ② 子宮がん検診(受診者1,500人/年) ③ 胃がん検診(受診者3,000人/年) ④ 大腸がん検診(受診者4,100人/年) ⑤ 前立腺がん検診(受診者900人/年) ⑥ 結核肺がん検診	3 がん検診の実施状況 ① 乳がん検診(受診者1,489人/年) がんであった者 0人 ② 子宮がん検診(受診者1,225人/年) がんであった者 1人 ③ 胃がん検診(受診者2,214人/年) がんであった者 6人 ④ 大腸がん検診(受診者3,343人/年) がんであった者 3人 ⑤ 前立腺がん検診(受診者507人/年) がんであった者がん発見者 2人 ⑥ 結核肺がん検診(受信者4,638人/年) がんであった者がん発見者 6人		健康づくり課
			4 若い女性の検診の実施 ① 18～39歳の女性を対象とした健診(骨密度健診を含む)(受診者200人/年)	4 若い女性の検診実施状況 市内4会場で実施。 (問診、理学的検査、血液検査、血圧測定、尿検査、身体計測、骨塩量測定) 受診者 127人。要精検4人 要医療3人 健康教育3回 参加者延べ人員17人		健康づくり課
			5 育児学級、育児相談の実施(6回/年)	5 育児学級、育児相談等を実施し、子育ての方法や疑問、不安、悩みについて個人の生活スタイルや要望にあわせ、解決に向けての支援を行なった。同年代の子どもを持つ親同士の交流も深めることができた。 育児相談 延べ34回 育児学級 延べ 15回 親子ふれあい教室 7回 親子66組		健康づくり課
			6 生活習慣病予防のための健康教育、健康相談の実施(1～2回/月)	6 生活習慣病予防、介護予防のための健康教育、健康相談の実施 特定保健指導 33回 積極的支援64人 動機付け支援184人 健康教育 64会場 参加延べ人員 1,019人 健康相談 26回 参加延べ人員 56人		健康づくり課
			7 介護予防のための健康教育、健康相談等の実施(1～2回/月)	7 介護予防のための健康教育、健康相談等の実施 健康教育 特定高齢者 34回 参加延べ人員 263人 一般高齢者 155回 参加延べ人員 3,030人 健康相談 特定高齢者 34回 参加延べ人員 263人 一般高齢者 91回 参加延べ人員1,988人 機能訓練 117回 参加者のべ3210人		健康づくり課
			8 栄養教室、男性料理教室、すこやか子供料理教室等食育に関する教室の実施(1～2回/月)	8 栄養教室、食生活改善講習会等食育に関する教室の実施 栄養教室 5会場 50回 参加者延べ688人 ライフステージごとの食生活講習会 121会場で実施 参加者2,835人		

基本目標	方針	施策の方向	具体的施策 (平成18年度～平成23年度)	平成20年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
IV 男女がともに健やかに過せる生活づくり	1 生涯を通じた男女の健康支援	(2) 性と生殖に関する健康・権利についての意識の啓発	1 男女が心身ともに健康であり続けるための意識啓発 ① 思春期ふれあい事業を市内の中学生を対象に実施(市内7中学・13回/年) ② パパとママのすこやか安産教室(10回/年) ③ 不妊治療支援事業の実施 ④ 妊婦健診給付金事業の実施(250件/年)	①ふれあい体験の前に行われる事前授業では生と性の問題について、助産師、医師等から話を聞く。ふれあい体験乳児と保護者の協力を得て交流を行った。また、実施前後にアンケートを行った。(赤ちゃんのかわいさ、親子の絆、両親への感謝等の感想がだされた) ②助産師による講演、実技指導、先輩パパの育児体験の講話や沐浴、妊婦体験の実施 ④出生届時に説明を行い、申請を受けた。	市内7中学校で年13回実施 年6回延75名参加 平成20年度出生数208名に給付	健康づくり課 健康づくり課 健康づくり課 保険課
		(3) 健康をおびやかす問題についての啓発	1 性感染症予防のための啓発 ① 思春期ふれあい事業におけるエイズ、性感染症予防等についての健康教育 ② エイズ・性感染症検査(高梁保健所) ③ 学校との連携	①中学校及び高等学校と連携し、思春期ふれあい教室やエイズ講座で性感染症に関する講演を行った。 ②世界エイズデーに併せた知識普及啓発活動等や検査、相談を保健所で実施	①2 中学、2 高等学校での出前講座の開催、思春期ふれあい教室の講座として6 中学で実施 ②相談17 件、検査15 件	健康づくり課 健康づくり課 健康づくり課
	2 安心して子育てできる環境の整備	(1) 子育て支援対策の充実	1 保育体制の整備 ① 保育園の充実(延長保育)(4園) ② 学童保育の充実(13箇所) ③ 保育サロンの開催(36回/年)(毎月第1,2,3土曜日) 未就園児親子を対象としたふれあいの場 ④ 児童虐待の関係機関との連携 ⑤ 幼稚園の3年保育及び預かり保育(3年保育12園・預かり保育10園)	①公立保育園1園、私園保育園2園で1時間、また他の公立保育園1園で30分の延長保育を実施し、共働き家庭の支援を行った。 ②学童保育においては、必要に応じて実施地区を広げ、19年度は14箇所での実施であったが、20年度から15箇所目の学童保育(宇治学童保育)を開始した。 ③保育サロンは高梁保育園において毎月2回開催した。また、川上児童館では、毎月1回の出前保育サロンを開催し、子育て親子の交流を促進した。 ④家庭児童相談員を相談窓口として対応 延相談件数 42件 (実か定数 24件) ・児童相談所送致件数 3件 ・児童相談所継続対応 10件 市での敬族取り組み 11件 計21件は「子育て支援ネットワーク」にて継続して対応中		子ども課(社会福祉課) 子ども課(社会福祉課) 子ども課(社会福祉課) 子ども課(社会福祉課) 学校教育課
		(2) 地域ぐるみでの子育て支援の推進	1 子どもの安全確保等地域防犯の推進 ①青色回転灯による自主防犯パトロール隊の結成促進 2 母親クラブの充実に向けての支援 ① 地域活動への参加、各種団体との交流など(各地域・各地区で7～8回/年) 3 子ども会活動の支援	①地域防犯の推進のため、青色回転灯による自主防犯パトロール隊の組織を促進した。 ①各地域での運動会をはじめとしたまちづくり活動へ組織として参加。すこやかプラン推進会議、保健福祉医療懇談会へ代表者が出席。市内各地域の母親クラブの支部組織同士、の交流をはかるため研修会を開催 39団体、1,121名の会員に対し、活動助成金を交付したほか、「こどもの日」の記念行事として、習字・写生大会を実施、優秀作品を表彰した。	市内8団体14組織会員約238名 各地域での研修会の開催各地域1回開催	市民環境課(市民課) 健康づくり課 子ども課(社会福祉課)

基本目標	方針	施策の方向	具体的施策 (平成18年度～平成23年度)	平成20年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
IV 男女がともに健やかに過せる生活づくり	2 安心して子育てできる環境の整備	(3) ひとり親家庭への支援	1 ひとり親家庭の自立促進と支援 ①児童扶養手当の充実 ②母子自立支援相談	①母子家庭等に手当を支給することにより、生活の安定と自立促進に努めた。 延支給人数 (全部支給) … 751名 (一部支給) … 1279名 (2子加算) … 868名 (3子加算) … 121名 ②子どもの養育や生活について、様々な不安や悩みを抱える母子家庭等に適切な対応を行なうために、母子自立支援員による情報提供、相談業務をはじめ、求職活動に関する支援を行なった。 母子自立支援員相談件数 … 延 297件 内就職に関する相談件数 … 延 26		子ども課 (社会福祉課) 子ども課 (社会福祉課)
	3 高齢者・障害者が安心して暮らせるための支援	(1) 高齢者・障害者の福祉の充実	1 高齢者への支援 ① 地域包括支援センター等による支援体制の充実 ② 高齢者福祉サービスの充実 ・寝具類洗濯乾燥消毒サービス (2回/年) ・軽度生活支援サービス 他 ③ 各種介護サービスの充実 ・介護保険各種サービスの充実 ・介護予防教室等各種サービスの充実 ・住宅改修等支援 他 2 障害者への支援 ① 障害者自立支援法による障害福祉サービスの利用促進 ② 地域生活支援事業サービスの充実 (地域生活支援センター) ③ 移動支援等の充実 ④ 障害者(身体、知的、児童)福祉サービスの充実 ・居宅介護(ホームヘルプ) ・自立訓練支援 ・共同生活援助(グループホーム) ほか ⑤ 安心して相談できる相談体制の充実	①保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の専門的なスタッフを配置し、介護予防マネジメント、高齢者や家族の総合相談、虐待の防止・早期発見、高齢者及び障害者の福祉の増進を図るため成年後見制度利用支援など、高齢者等が住み慣れた家庭や地域で暮らし続けられるよう支援を行った。 ②寝具類洗濯乾燥消毒サービス：高齢者世帯等のふとん等の洗濯・消毒・乾燥を行った。その他、軽度生活支援や生きがい対応型デイサービスなど高齢者に福祉サービスを行った。 ③地域包括支援センターでは、予防給付対象者の介護予防プランを作成し要支援状態の改善や重度化予防を図り、介護(転倒骨折)予防教室開催や住宅改修への支援等を行い高齢者の在宅生活が継続できるように支援した。 緊急通報装置の設置：高齢者の見守り体制整備事業として緊急通報装置を設置した。 配食サービス：栄養バランスのとれた食事の提供と安否確認を実施した。 ④障害福祉サービスを充実させることで、介護者の社会進出を促進するため、特に地域生活支援事業のうち移動支援、日中一時支援、訪問入浴サービス事業の促進。 ⑤障害について専門的な観点から(福)旭川荘へ相談支援事業を委託した。	寝具洗濯消毒乾燥利用者 134人 軽度生活支援利用者 2人 生きがいデイ利用者 3,511人 介護予防プラン作成 5,372件 設置台数 319台 利用者 262人 ④支給決定者数 移動支援 67(40) 日中一時 42(32) 訪問入浴 1(1) ()内はH19値	保険課 (高齢福祉課) 福祉課 (高齢福祉課) 保険課 (高齢福祉課) 健康づくり課 健康づくり課 健康づくり課 福祉課 (社会福祉課) 福祉課 (社会福祉課)

基本目標	方針	施策の方向	具体的施策 (平成18年度～平成23年度)	平成20年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
IV 男女がともに健やかに過せる生活づくり	3 高齢者・障害者が安心して暮らせるための支援	(1) 高齢者・障害者の福祉の充実	3 介護者への支援 ①地域包括支援センター等による支援体制の充実 ②介護支援体制の充実 ・介護用品の支給 ・家族介護者元気回復事業 他	①社会福祉士及び保健師等により介護者への介護相談や家族介護継続支援事業等を実施し支援を行った。 ②介護用品の支給：要介護4・5の高齢者(市民税非課税世帯)を自宅で介護している介護者にオムツ等の介護用品を支給した。 ③家族介護者交流事業：介護者の心身のリフレッシュを図るために、日帰りや1泊旅行を行い、介護者同士の交流会を開催した。 ④認知症高齢者見守り事業：地域における認知症高齢者の見守りと支援を目的に、認知症サポーター養成研修会を開催した。 ⑤家族介護慰労金給付：要介護4・5の高齢者(市民税非課税)を自宅で介護していて、過去1年間に介護保険サービスを利用しなかった介護者に支給した。 ⑥在宅介護激励慰労金支給：要介護3・4・5の要介護者を自宅で介護していて、同居家族介護者に激励慰労金を支給した。	①相談件数 延べ 8,920件 対象者 59人 参加者 152人 研修会 21回 受講者 889人 対象者 2人 要介護3 158人 要介護4 76人 要介護5 43人	保険課 (高齢福祉課) 保険課 (高齢福祉課) 福祉課 (高齢福祉課)
		(2) 高齢者・障害者の社会参加の促進	1 高齢者への支援 ① 高齢者の社会参加の促進 ・老人クラブ活動への支援 ・高齢者スポーツ大会等の開催支援 ・外出支援サービス 2 障害者への支援 ① 障害を持つ人が社会参加するための支援 ・さざんか憩いの家共同作業所、こだまの集い共同作業所の通所促進 ・地域への「心のバリアフリー」の意識啓発 ② 生きがいを持って生活を行うための支援 ・雇用・就労の支援 ・交流機会の充実 障害者スポーツ大会の開催(1回/年)	① 高齢者の社会参加の促進 ・老人クラブ活動への支援 老人クラブの活動を促進し、健康と福祉の向上を図るため、各単位老人クラブ及び老連に補助金を交付した。 ② 障害者スポーツ大会の開催 6月28日(土)実施 197名参加	単位老人クラブ 6,100,380円 地域老人クラブ 725,000円 市老人連 897,330円 スポーツ大会 453,000円 福祉移送サービス 利用者 5,289人 7,194,800円	福祉課 (高齢福祉課) 福祉課 (社会福祉課) 福祉課 (社会福祉課)